レッスンガイド

パーソナライズした名札の彫刻を準備して実行する

編集可能な文字を作成し、空白ガイドを彫刻プランから除外します。

このガイドはAIで翻訳されています。重要な手順は英語の原文と照合してください。

ソフトウェアの練習

機械なしを選択したまま、未接続の状態を保ちます。これらのファイルにはソフトウェアのプレビュー用の操作例の値が保持されています。材料設定としてテストされたものではありません。コースのマシンプロファイルへのリンクは学習者用コピーから削除されています。

彫刻	空白ガイド
塗りつぶし、出力オン	表示、出力オフ

青い空白ガイドは配置用のガイドです。彫刻ジョブに含めるのは文字だけです。

1. **name-tag-start.lzrproj**を開き、**機械なし**を選択したまま未接続の状態を保ちます。青い空白ガイドは80 x 30 mmで、8 mmの開口部があります。メイン出力はオフです。

2. テキストを追加する前に、黒の**彫刻**を選択します。Arial、Bold、**12 mm**を使用します。**NATHAN**と入力し、Escapeを押して編集を終了します。

3. テキストを選択した状態で、プロパティの**中央基準**を選び、**X 165, Y 185**と入力します。すべての端と開口部からのクリアランスを確認します。

4. 彫刻の塗りつぶし設定を確認します。ガイドは表示したまま、メイン出力で除外します。例の値は材料レシピではありません。

5. 移動表示をオフにしてプレビューします。名前だけが表示されるはずです。移動／オーバースキャンも確認してから、プレビューを閉じます。

6. 別の彫刻用コピーを保存し、**name-tag-engrave-finished.lzrproj**と比較します。後のカット用設定とは分けてください。

独立した練習

独立した練習

name-tag-practice.lzrprojを開きます。12 mmの編集可能なArial Boldテキストとして**MAKER**を追加します。プロパティの中央基準を使い、**X 170, Y 182.5**に設定します。

□ 空白ガイドを表示したままメイン出力をオフにし、彫刻の出力をオンにします。

□ 単語全体が開口部とすべての端から離れていることを確認します。文字だけをプレビューします。

□ 自分のコピーを保存し、name-tag-practice-answer.lzrprojと比較します。

編集可能な名前はどのレイヤーに含めるべきですか？

彫刻のプレビューからどのパスを除外すべきですか？

別のコンピューターでArialを使用できない場合、何が異なる可能性がありますか？

比較の意味を保つ

提供されたスターターを保持します。回答を開く前に、自分の結果を別に保存します。

解説付きの回答とファイル

解説付きの回答とファイル

レタリングの練習
MAKER、Arial Bold、12 mm、プロパティの中央座標 X 170 / Y 182.5。

含まれる出力
彫刻の文字だけです。外側の青い輪郭と開口部はガイドのままにし、除外する必要があります。

テキストの移植性
回答ファイルには編集可能なテキストと保存済みのアウトラインが保持されますが、Arialフォントは同梱されていません。フォントの置換や後からの編集で外観が変わることがあるため、クリアランスを再確認してください。

name-tag-engrave-finished.lzrproj
保存されたデモ用設定であり、物理的に完成した結果ではありません。

name-tag-practice-answer.lzrproj
試行後に保存されたフィールドとアートワークを比較してください。

name-tag-practice.lzrproj
このレッスン用の独立したスターターです。

name-tag-start.lzrproj
実演された設定に従ってください。

後で実際に彫刻するには、検証済みのプロファイル／基準、固定した材料、テスト済みの設定、フォーカス、換気、目の保護具、フレーミングが必要です。次の実行前に文字を確認し、後でカットする場合は材料を固定したままにしてください。

該当する場合は修正された末尾を含め、実演されたBeam Bench 0.2.37のコントロールと一致します。後のパネルレイアウトは異なる場合があります。